



# 一般選抜に関する変更

## ○文学部：後期日程 選抜方法の変更

小論文Ⅰ(現行の小論文)と小論文Ⅱ(志望理由)の2種類を実施に変更

試験区分	教科等	配点	試験時間
今まで 一般入試 後期日程	小論文	300点	180分
R3から	小論文Ⅰ	250点	150分
一般選抜 後期日程	小論文Ⅱ(志望理由)	適格・不適格	90分

※小論文Ⅱ・志望理由についての論述は、学部の趣旨、アドミッション・ポリシー等に照らし合わせ不適格と判断された場合、大学入学共通テストや小論文Ⅰの点数に関わらず不合格となる場合がある

## ○法学部：後期日程 選抜方法の変更

現行の小論文から、講義(45分)を聴講し、理解度確認試験(90分)を実施に変更

試験区分	教科等	配点	試験時間
今まで 一般入試 後期日程	小論文	200点	150分
R3から	講義に関する理解度 確認試験	200点	150分 ・教員による講義45分 ・解答用紙配布等15分 ・理解度確認試験90分

## ○経済学部 経済工学科：後期日程 出願書類に「志望理由書」追加

# 総合型選抜に関する変更

## ○経済学部 経済・経営学科が新たに開始

試験区分	募集人員	共通テスト	一次選抜	二次選抜
総合型選抜	22人 ※これに伴い、 一般選抜 前期93人 後期26人 に変更	利用する	調査書または調査書に代わる書類、志望理由書の総合評価 ・募集人員の2倍程度を一次選抜の合格者とする	以下を総合評価 ・小論文 ・面接 ・大学入学共通テスト ※満点の75%程度を合格最低基準とする

令和3(2021)年度  
大学入学共通テストの科目

- ・国語
  - ・地歴及び公民(世B,日B,地B,(倫理,政治・経済),から2)
  - ・数学(数学Ⅰ・数学A) ※1
  - ・数学(数学Ⅱ・数学B,(簿記・会計),(情報関連基礎)から1)
  - ・理科(物理基礎,化学基礎,生物基礎,地学基礎) ※2
  - ・外国語(英(リスニング含),独,仏,中,韓から1)
- ※1(簿記・会計),(情報関係基礎)を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限る  
※2物理,化学,生物,地学から2科目選択した場合は、基礎を付した科目から2科目選択したものとみなす。

## ○芸術工学部 芸術工学科 未来構想デザインコース 二次選抜実技の内容について

試験区分	第二次選抜における実技の内容
総合型選抜	実技の内容 (1)表現とプレゼンテーション 平面や立体の構成による表現、パフォーマンスや言葉による表現を指す。テーマに沿って表現を準備し、それをプレゼンテーション プレゼンテーションは3分程度、方法は自由。 (2)対話 同一のテーマについてグループで話し合う。自分や他人の表現を理解し、その表現が更に良いものになるよう、互いに考えを述べ合う (3)レポート 表現・プレゼンテーション、及び対話を踏まえ、その生成の経緯、それに基づく自分の思考の展開について文章にまとめる

## ○医学部保健学科看護学専攻：総合型定員の変更9→10名

※総合型の定員が増加したことにより、  
一般選抜の定員が減、注意！

## ○農学部総合型選抜：定員の変更20→24名

# 学校推薦型選抜に関する変更

## ○芸術工学部芸術工学科インダストリアルデザインコース、未来構想デザインコースで開始

試験区分	コース	推薦要件	共通テスト	一次選抜	二次選抜
学校推薦型 選抜 ※これに伴い、 一般選抜前期日程の募集人員減	インダストリアル デザイン (5人)	・APや求める学生像に合致、 合格後必ず入学する者 ・大学入学共通テストを 受験する者	利用する 国,地歴及び公民(世B,日B,地B, (倫・政経)から1),数[(数Ⅰ・数 A)と(数Ⅱ・数B,簿・会,情報) から1],理科(物,化,生,地から2), 外国語(英,独,仏,中,韓から1)	以下を総合評価 ・推薦書 ・調査書または調査書に 代わる書類 ・志望理由書	以下を総合評価 ・面接(15分程度) ・大学入学共通テスト ・提出された書類
	未来構想 デザイン (5人)	・APや求める学生像に合致、 合格後必ず入学する者 ・数Ⅲ履修,調査書評定 平均値およそ4.0以上	利用しない	以下を総合評価 ・推薦書 ・調査書または調査書に 代わる書類 ・作文及び自己活動評価書	以下を総合評価 ・小論文(R3は口頭試問) ・面接 ・提出された書類

# 工学部(令和3(2021)年4月改組)

※認可申請中

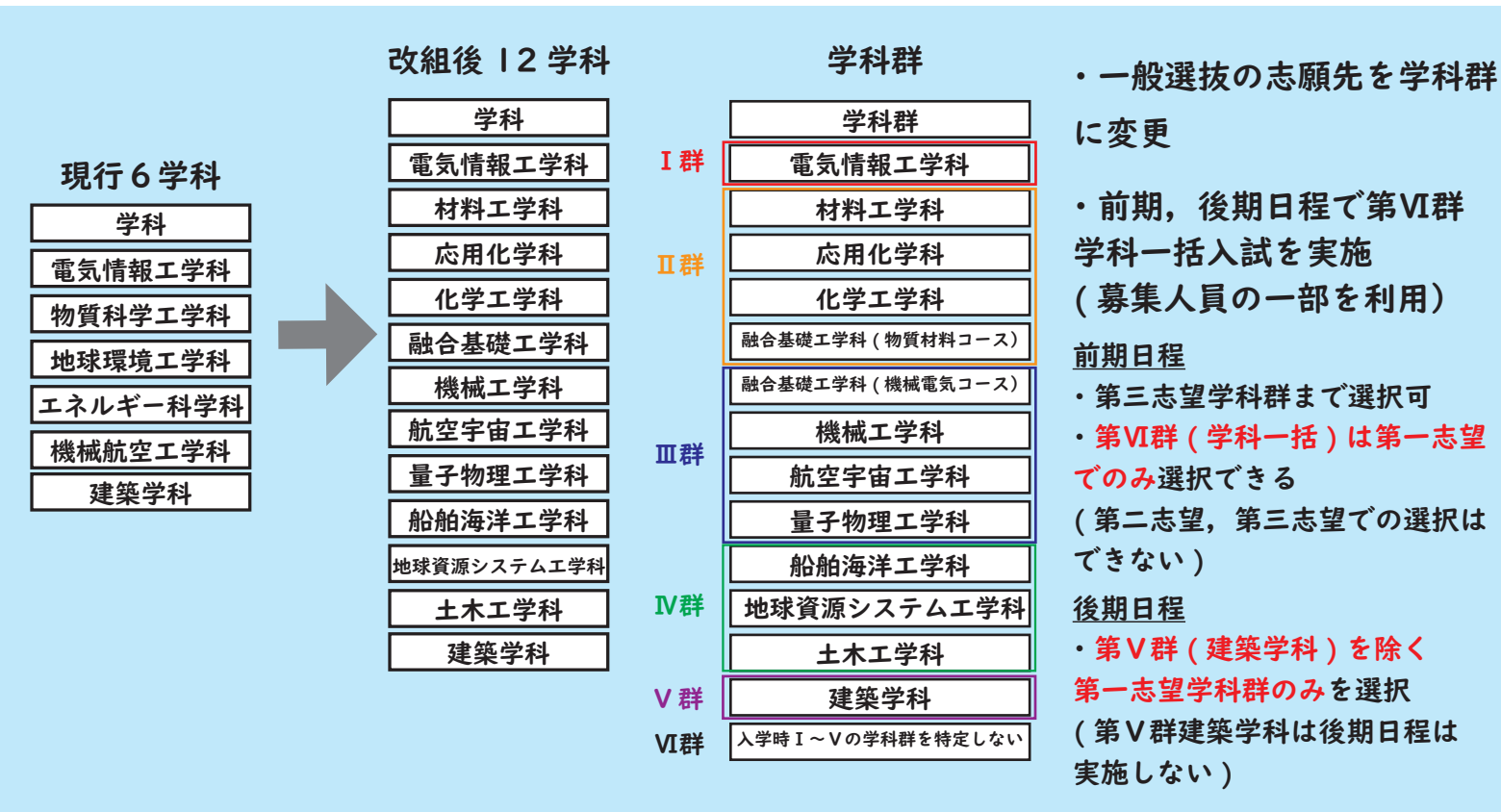


工学部 HP



特設 HP

## ○現行6学科から12学科へ！入学者選抜では、12学科を学科群でグループ化



## ○航空宇宙工学科以外の11学科で総合型選抜Ⅱの開始

学科群	募集人員
電気情報工学科	8人
材料工学科	3人
応用化学科	4人
化学工学科	2人
融合基礎工学科(物質材料コース)	2人
融合基礎工学科(機械電気コース)	2人
機械工学科	7人
航空宇宙工学科	-
量子物理工学科	2人
船舶海洋工学科	5人
地球資源システム工学科	2人
土木工学科	4人
建築学科	6人

- ・「ものづくり」を先導する技術者,研究者として成長したいという強い意欲と適正を持った者
- ・各学科のAPに基づき選抜
- ・総合型選抜は一般選抜のような学科群ではなく、**学科ごと**に選抜を実施

- ・一次選抜は調査書や調査書に代わる書類,志望理由書,学科によっては作品の説明等を総合評価
- ・二次選抜は面接(実技を含むことあり),課題探求試験,大学入学共通テストの結果などを総合評価

※選抜の方法は学科によって異なります,要確認!

- ・志望動機,高校時代の活動状況,基礎学力を総合評価

※令和3(2021)年度大学入学共通テストの科目は  
令和2年度大学入試センター試験と同様

※航空宇宙工学科では総合型選抜を実施しません

### <総合型選抜Ⅱ第二次選抜における面接等実施場所について>

- ・融合基礎工学科(物質材料,機械電気)は総合理工学研究院(筑紫キャンパス福岡県春日市)で実施予定です。伊都キャンパスではありませんので注意してください。
- ・建築学科は伊都キャンパスイーストゾーンで実施予定です。



## 学校推薦型選抜（芸術工学部 未来構想デザイン）に関する変更

※新型コロナウイルス感染症対策という特別の事情に鑑み、入学志願者の安全と受験機会の確保を最優先するため、令和3年度入試限りの措置として、以下の通り選抜方法を変更

- 未来構想デザインコースでは令和3年度入試限りの措置として、学校推薦型選抜第二次選抜をすべてオンラインで行う  
※受験時は志願者以外の人間が同一空間にいることはできません。他者と連絡をとってはいけません。  
試験内容を受験日の17:00まで他者と共有してはいけません。

- 小論文に変えて、オンライン上で口頭試問を行う

※高校で学んだことのうちからいくつかのトピックについて質問したり、その場で問題を解いてもらったりし、学力の達成度や論理的な思考力を測る

＜出題分野＞

英語・現代社会・理科（物理（「物理」「物理基礎」、化学（「化学基礎」「化学」、生物（「生物基礎」「生物」）のうち1つを当日選択）

- 口頭試問、面接試験あわせて時間は一人50分程度です

## 総合型選抜Ⅱ（芸術工学部 未来構想、音響設計）に関する変更

※新型コロナウイルス感染症対策という特別の事情に鑑み、入学志願者の安全と受験機会の確保を最優先するため、令和3年度入試限りの措置として、以下の通り選抜方法を変更

- 未来構想デザインコースでは、令和3年度入試限りの措置として、総合型選抜Ⅱ第二次選抜をすべてオンラインで行う
  - 表現とプレゼンテーション ※R3/1/23（土）9:30までに
  - 対話 オンライン接続し待機のこと
  - 面接

- 音響設計コースでは、令和3年度入試限りの措置として、総合型選抜Ⅱ第二次選抜の面接及び口頭試問をオンラインで行う

- 受験者自身が音響設計コースで学び得る能力の持ち主であることをアピールするため、5分以内の資料を事前に提出
  - 受験者自身が行った楽器演奏等の創造的なパフォーマンス
  - 制作した作品、音響機器等の設計制作物の提示
    - ・5分以内の動画または録音のデータに限る（動画のフォーマットはmov/mp4/m4v、録音のフォーマットはwav/aiff/mp3/aacに限る）
    - ・アピールの内容に関して口述による解説を含めること ※R3/1/23（土）9:00までに
    - ・提出方法等については一次選抜結果通知時に一緒に通知 オンライン接続し待機のこと

いずれの選抜でも、提出書類が新型コロナウイルス感染症の影響により本学に未着の場合、E-mailで提出してもらうこともあり得ますので、出願に関する書類は必ずコピー等写しを取り、大切に保管してください

## 総合型選抜Ⅱ（工学部船舶海洋工学科）に関する変更（11/20）

※新型コロナウイルス感染症対策という特別の事情に鑑み、入学志願者の安全と受験機会の確保を最優先するため、令和3年度入試限りの措置として、以下の通り選抜方法を変更

- 工学部船舶海洋工学科では、総合型選抜Ⅱの第二次選抜（課題探求試験及び試問含む面接）をすべてオンラインで行う
  - ・実施日時：R3(2021)/1/23(土)
  - ・実施方法：第一次選抜結果通知の際に指定

＜第二次選抜＞

第一次選抜合格者に対し、課題探求試験、面接（試問を含む）、及び令和3(2021)年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行う。 詳細：[http://admission.kyushu-u.ac.jp/ext/app\\_inst\\_sougo2\\_link/sougo\\_eng\\_ocean\\_chan.pdf](http://admission.kyushu-u.ac.jp/ext/app_inst_sougo2_link/sougo_eng_ocean_chan.pdf)

## 総合型選抜Ⅱ（工学部電気情報工学科）に関する事項（11/30）

※新型コロナウイルス感染症等の原因により総合型選抜Ⅱ（工学部電気情報工学科）を受験できなかった受験者に対し、受験機会を確保するため令和3年度入試限りの措置として、追試験を実施する。

- ・実施日時：R3(2021)/2/6(土)

- ・実施方法：本試験に準ずる

- ・合格発表：本試験に準ずる

- ・入学検定料：別途納入の必要はなし

- ・対象者：次のいずれかに該当し、本試験を受験できなかった受験者のうち、本試験の当日の最初の試験の試験開始時刻までに九州大学に連絡（診断書・医証等の提示）があった者

- 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中または自宅や宿泊施設等において療養中の者

- 保健所等から新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者に該当するとされ、試験当日までに保健所等が定める健康観察期間が経過していない者。

※ただし、発熱。咳等の症状がない無症状の濃厚接触者が、終日別室で受験することを前提に次の条件をすべて満たす場合は除く。

- ①自治体等によるPCR等検査の結果が陰性であること
- ②試験当日も無症状であること
- ③公共の交通機関を利用せず、かつ人が密集する場所を避けて試験場への往復が可能であること

※濃厚接触者とは、保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者のほか、過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域から日本に入国した者を含む。

- ・追試験の申請方法：対象者にお伝えします

- ・追試験の注意事項

- R3(2021)/1/23(土)の本試験当日の最初の試験の試験開始時刻までに連絡がない場合には追試験の受験資格はありません

- R3(2021)/1/23(土)の本試験を一部でも受験した者には、追試験の受験資格はありません

- 追試験時に新型コロナウイルス等の影響で受験ができない場合の追試験の実施はありません。入学検定料の返還を行います。

## 学校推薦型選抜（共創学部）に関する変更（10/29）

※新型コロナウイルス感染症対策という特別の事情に鑑み、入学志願者の安全と受験機会の確保を最優先するため、令和3年度入試限りの措置として、以下の通り選抜方法を変更

●学校推薦型選抜（共創学部）では、令和3年度入試限りの措置として、令和3年1月23日（土）学校推薦型選抜第二次選抜（プレゼンテーション及び面接）をすべてオンラインで実施します。

以下を参照し、**受験に必要なネット環境を受験生の皆さんが各自で整えてください。**

▶カメラ、マイク、スピーカー機能を備えたパソコンやタブレット、スマートフォンを用意してください。  
※外部からの情報（アドバイス等）の入手を防ぐため、イヤホンやヘッドホン等身に付けるタイプの機器の使用はできません。

▶試験はZoomを用いて行います。オンライン通話が可能で、かつ長時間安定して接続できるインターネット環境（光回線 [有線 LAN, WiFi ルーター]、モバイルWiFi等を準備し、使えるようにしておいてください。Zoomは事前にアプリをダウンロードしておいてください。

▶試験ができる静かな個室を準備し、受験してください。受験者以外の方の入室、試験の内容が聞こえたり漏れたりする環境では受験できません。また、飲食店、公共施設等のフリーWiFiが利用できる場所での受験はできません。

▶プレゼンテーションでは、第一次選抜で提出した活動歴報告書と志望理由書に沿って、「これまでの学び」と「これからの学び」について5分程度で述べてください。A4判の紙（片面のみ使用可）1枚でプレゼンテーションの概要を示した資料を作成し（コンピュータ等での作成可）、事前に提出していただきます。提出方法については、一次選抜結果通知と一緒にお知らせします。発表で使用可能な言語は日本語または英語です。

▶これらの提出書類は必ずコピーを取り、受験票と一緒に第二次選抜試験当日はお手元にご用意ください。

▶志望理由書の様式はこちら <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/view/195>

### ●その他

- ①第二次選抜の前に接続テストを行います（1月上旬から中旬を予定）。詳細は一次選抜合格者に別途お知らせします。
- ②一次選抜合格者には、インターネット出願システムで登録したメールアドレス宛に、第二次選抜で使用するZoomの面接URLを送付します。登録したアドレスは引き続き使用できるようにしておいてください。
- ③メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。「**kyushu-u.ac.jp**」を受信可能なドメインとして設定してください。「kyushu.ac.jp」の「h」と「y」を間違えないように注意してください。

## 一般選抜に関する対応

＜一般選抜での感染者等の受験機会の確保＞

●新型コロナウイルス感染症等の原因により前期日程又は後期日程当日に試験が受けられなかった受験生に対し受験機会を確保するため、追試験を実施

試験期日：令和3年3月22日（月）  
合格発表日：令和3年3月26日（金）

## 海外からの帰国後の受験について

現在、日本における新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際措置として、入国後14日間は、自宅や宿泊施設等で待機することが要請されています。海外から帰国し、受験を予定している場合は、各募集要項に記載の入試日程に間に合うよう、余裕をもってご帰国ください。

外務省 海外安全ホームページ <https://www.anzen.mofa.go.jp/>

## 私費外国人留学生入試（4月入学）選抜方法の変更（10/29）

※外国人の日本国内への上陸拒否が実施されている状況の中、受験者の受験機会確保の観点及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、以下のとおり、私費外国人留学生入試（4月入学）の選抜方法を変更し、実施

### ▶「日本語試験」について

本学で実施の「日本語試験」を課すこととしていた以下の学部は「日本語試験」を免除します。

**免除する学部： 法学部、経済学部、薬学部**

※日本語試験を課す共創学部、文学部、医学部、歯学部及び農学部の受験者は、本学に来学の上「日本語試験」を受験する必要がある。オンラインでの実施はしないため、日本国内への上陸の可否等を確認の上、出願すること。

### ▶「面接」の実施方法について

以下の学部はオンラインで面接を実施する。

**オンラインで面接する学部： 経済学部、薬学部、芸術工学部**

**申し出があった受験者のみオンライン面接を行う学部： 法学部**

※1 対面による面接のみ行う学部：共創学部、文学部、理学部、医学部、歯学部、工学部及び農学部

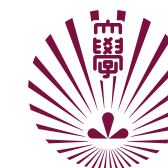
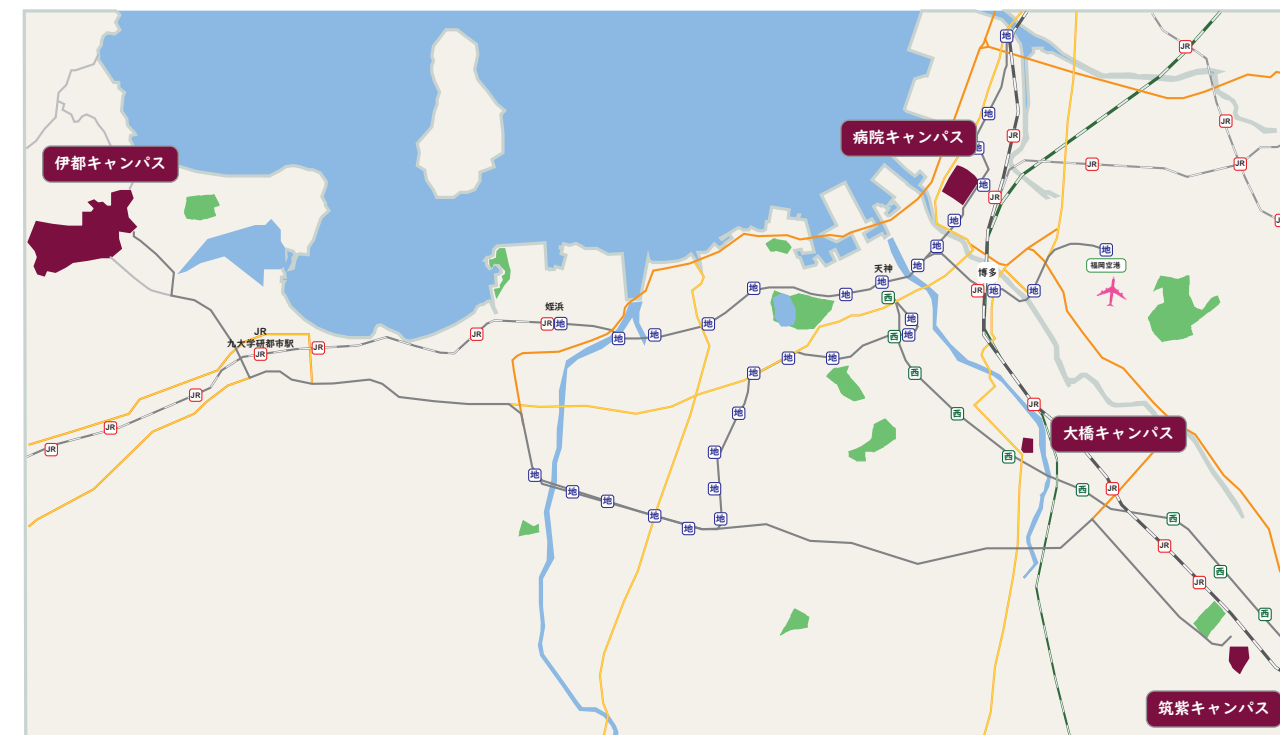
オンラインでの実施は行わないため、日本国内への上陸の可否を確認の上、出願すること。

※2 法学部受験者のうち、日本国内へ上陸ができない等の理由で本学での面接受験が困難な者についてはオンラインでの面接受験を認める。

令和3（2021）2/1（月）～2/5（金）に、入試課入試第二係まで連絡してください（nyushiken2@jimukyushu-u.ac.jp）

●提出書類が新型コロナウイルス感染症の影響により本学に未着の場合、E-mailで提出してもらっても可なり得ますので、出願に関する書類は必ずコピー等写しを取り、大切に保管してください。

●新型コロナウイルス感染症の影響によりやむを得ず試験の日時や選抜方法を変更する可能性があります。必ず最新の情報をHPで確認してください。



九州大学  
KYUSHU UNIVERSITY